



らくびお 楽Bio® 通信

2021年
10月号

NS乳酸菌革命記

日本には化粧品基準がいろいろあって、生きている菌をいれてはいけないということになっているようです。化粧品は原則として「無菌状態」でなければだめです。それを確かめるため「生菌検査」というのが行われます。

でも、この考え方に私は少し疑問を感じます。なぜなら、私たちはもともと身体の表面に生きている菌をたくさんつけているのです。その上に菌をのせてはいけない、という意味がわかりません。

もちろん、粗悪な化粧品で有害な菌が繁殖しているようなのは論外です。そうではなくて、乳酸菌のような肌にのせたら有益に働く菌をのせるのは、肌にとってよいことです。

しかし、いまの日本の法律に従えば、そういう有効なよい化粧品も、「生菌」というだけで、悪い菌と一緒に葬られてしまうのです。難しい判断かもしれませんが、よい菌は化粧品に入れられるようにできないのか。

私は、日本語を勉強していた当時、に学んだ日本の童謡「かあさんの歌」に感動しました。真冬に夜なべして手袋を編んでいるお母さんの手につ

いて、「かあさんの あかぎれ痛い 生みそをすりこむ」という歌詞があります。むかしの生みそは菌が生きているので、それは薬であるし、ハンドクリームでもあるのです。

この歌は、むかしの日本人がすばらしい知恵を発揮していたことの証明です。こんなよい知恵を持った日本人なのに、いま、生菌が入るのを一切認めないというのは、伝統にそむくものです。

こういう大事な文化を捨てて、塗料のような化粧品を塗りたくって、欠点を隠すというのは、化粧品本来の目的に反しています。「人の身体を清潔にし、美化し、魅力を増し、容貌を変え、または皮膚若しくは毛髪を健やかに保つために・・・」この化粧品の定義（薬事法）のなかで、現在の化粧品が実現しているのは、「容貌を変え」だけではないですか。

フェイスナルクリーム、ハンドクリームは、ふたを開けて「か月くらいそのままにしておいてもカビが生えてきません。前に述べたチューブの練り歯みがきと同じです。「菌が出ない」ということに主眼がおかれると、こういう製品になってしまうのです。

物質はどんなものでも経時変化して当たり前です。練り歯みがきもハンドクリームも変質しないのは、科

学的な原則からすれば、おかしいことです。

そのようなものは、むしろ肌につけてはいけない。肌には菌がたくさいるのですから、それよりヨーグルトをつけた方がましかもしれません。

肌には常在菌が存在します。常在菌にも善玉、悪玉がありますが、善玉菌が活躍すれば天然のクリームがつくられ、肌はしっとりとしてきます。悪玉菌が活躍すると、にきびや肌荒れ、アトピー性皮膚炎などを起こします。

十年前までは、人間の肌にどんな菌がのっているかわからなかったため、化粧品会社はいろいろなクリュームを作り、手や顔などにたくさんつけることを勧めました。しかし、その部分を保護してくれる細菌はブドウ球菌が多いということが、いまはわかっています。

ブドウ球菌は酸素の好きな菌です。クリームを厚くつけると、肌が無酸素状態になり、それらのブドウ球菌はバリアとして働いてくれます。

いまは「生菌はだめ」とすることで、腐敗菌などの危険な細菌を含んだ化粧品が出回ることの防いでいますが、一方で菌と関係ない成分を許して、結果的に、使つと肌のために

ならない化粧品を世の中に流通させています。

この先もし「よい生菌はOK」としたら、今度はよい生菌と危険な生菌を判別するのが大変になってきます。その代わり、ほんとうに肌によい化粧品を流通させることが可能になります。また消費者の判断能力も高まってきます。こちらの方が本当に消費者のためになると思います。

肌を守っている常在菌と化粧品のことを考えますと、私は「かあさんの歌を覚えている日本人はいますか？」と時々尋ねたくなります。

「NS乳酸菌が病気を防ぐ」より抜粋



冬の鷹匠とイヌワシ
撮影：西村幹也（NPO 法人しゃがあ）



お客様の声
ページ→

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

約半年飲んでる。起床後すぐ 2粒
以前は病院で、下剤(便をやわらかくする薬)を
処方してもらって、
この乳酸菌を飲み始め、薬が不要になり、
気持ちよく排便できるようになった。

豆乳ヨーグルトに朝、夕、食事後に 1粒ずつ
位ずつ飲んでます
1年使ってます、毎日快腸です。

50代・男性・愛知県在住

女性・香川県在住

「大草原の乳酸菌」
お客様の声

9月中旬、東京都中野区野方にフルツメゾン「ノガタシックス」がオープンしました。こちらの店舗ではNS乳酸菌の活用で協力いただいています。旬な素材を使ったフルーツサンド・プリン・クレープなどが提供されていて、地域の人たちから喜ばれているようです。また、数量限定でNS乳酸菌が配合された豆乳クリームのフルーツサンドや、NS乳酸菌を与えて育った鶏から生

お知らせ



「anemone」(2021年9月号)
チサナミカタが掲載されました



「ヘルスライフビジネス」(2021年9月号)
ラクアが掲載されました

メディア掲載



まれた鶏卵(乳酸たまご)を使用したプリンなどもあります。店舗内の商品棚には大草原の乳酸菌も陳列しています。

しゃがあの 日蒙文化交流支援

ラクアが支援している
日蒙文化交流活動です。
賛助会員を募集しております。



バンベンの 砂漠緑化支援

ラクアが支援している
モンゴル地方の
植林活動です。



NS乳酸菌で 良質な堆肥づくり

岐阜県高山市で NS 乳酸菌を活用した特別な堆肥づくりが行われています。ラクアでは(株)スピリットが推進する持続可能な社会的農業を応援しています。



笑顔プロジェクトで 子ども食堂支援

笑顔の自画像イラストを作成することで、作成費用の一部が「子ども食堂食材支援」に使用されます。ぜひ笑顔プロジェクトにご参加ください。



■ 電話でのご注文・お問い合わせ

フリーダイヤル
0120-098-529

※受付時間/9:00~21:00 (土日祝日も承ります)

■ ホームページでのご注文・お問い合わせ

大草原の乳酸菌 検索



大草原の乳酸菌



楽Bio通信